〔単位：千円〕

## □　「環境」への高い志を共有する

26 項目　981,100

**地球にやさしい環境共生のまちづくり**

### ◇「ＤＯ　ＹＯＵ　ＫＹＯＴＯ?」プロジェクト１４７万人推進事業

＜充実＞　　6,000

２０年度から，京都議定書が発効した２月１６日を記念し，毎月１６日を「環境にいいことをする日」と定め，環境にやさしい取組を実践するよう市民や事業者にも働きかけ，京都市全域で「DO YOU KYOTO ?」プロジェクトの取組を展開している。２１年度はこれらの取組を更に進め，民生・家庭部門等における温室効果ガスの排出量削減を推進する。

事業内容　京灯ディナー（キャンドルライトでの食事を楽しむ）実施飲食店，ライトダウン実施箇所の拡大
小中学生による京のまちエコ体験（京町家の生活体験）
京都プロジェクト for COP15（高校生，大学生を対象にした COP15 に向けたスピーチコンテスト）
２／１６（京都議定書発効日）記念チャリティイベント
「アジア・太平洋ＮＧＯ環境会議　京都会議」開催に合わせた市民公開講座の実施　など

〔総合企画局 地球温暖化対策室　TEL 211-9281〕

### ◇京都議定書誕生の地からのメッセージ　～“ＤＯ　ＹＯＵ　ＫＹＯＴＯ？”の世界への展開～

＜新規＞　　4,000

２１年１２月に，デンマークのコペンハーゲンで開催される COP15（気候変動枠組条約第１５回締結国会議）において，イクレイ（持続可能性をめざす自治体協議会）と協力して，自治体気候変動セッションを実施するとともに，京都プロジェクト for COP15 のスピーチコンテスト最優秀受賞者を大使として派遣し，京都市の地球温暖化防止の取組を全世界にアピールする。

〔総合企画局 地球温暖化対策室　TEL 211-9281〕

〔単位：千円〕

### ◇こどもエコライフチャレンジ推進事業　＜充実＞　7,000

子どもの視点から家庭におけるライフスタイルの見直しを実践することにより，民生・家庭部門等における温室効果ガスの排出量削減を推進するため，２２年度に，子ども版環境家計簿の全小学校（１７９校）実施を目指す。

２１年度は，教育委員会やＮＰＯ等と連携し，１００校で実施する。また，各小学校で子ども版環境家計簿を円滑に取り組めるよう，地域のサポーター等の運営スタッフの育成や学習指導用ＤＶＤ（実施マニュアル）の開発を行う。

〔総合企画局　地球温暖化対策室　TEL 211-9281〕

### ◇「木の文化を大切にするまち・京都」推進事業　＜新規＞　13,000

京都が持つ類い稀な特性である山紫水明の美しい自然景観や，京町家等が建ち並ぶ優れた町並み景観を活かして,低炭素社会づくりに向けた取組について議論する市民会議を運営する。

更に,「CASBEE 京都」検討プロジェクトチーム,「平成の京町家」検討プロジェクトチーム及び「森と緑」検討プロジェクトチームで具体的検討を深め，２１年秋に市民会議が本市への提言を行う。

〔総合企画局 地球温暖化対策室　TEL 211-9281〕

### ◇次世代自動車普及促進事業　＜新規＞　44,000

低炭素社会と公害のない社会の実現を目指し，次世代自動車である電気自動車，プラグインハイブリッド自動車の普及を促進するための条件整備等を行うとともに，将来的な普及促進等に係る検討を行う。

◆基盤整備

充電設備設置　市内３５か所

◆市民，事業者への普及支援

府市協調で，レンタカー事業者，タクシー事業者に対する電気自動車等の購入補助を実施するとともに,本市独自に,中小企業を対象に導入促進のための融資,軽自動車税の軽減を行う。

| | | |
|---|---|---|
| 車両購入補助額 | 電気自動車 | ３０万円／台 |
| | プラグインハイブリッド自動車 | １５万円／台 |

◆市役所の率先実行

電気自動車を５台導入し，市役所内公用車のカーシェアリングシステムを実施するとともに，実証実験等にも活用する。

〔環境局 環境管理課　TEL 213-0930〕

〔単位：千円〕

### ◇森の力活性・利用対策～地球温暖化防止森林吸収源対策～

＜新規＞　73,700

温室効果ガスの削減に寄与するため，間伐の遅れている森林において，計画的な間伐を実施し，適正な整備，保全を図る。

事業期間　２１～２４年度
間伐面積　１，５４５ｈａ（２１年度　３８６ｈａ）

＜参考＞局配分枠予算に計上した関連予算
森林バイオマス活用推進事業（森林吸収源対策）
事業期間　２０～２４年度
間伐面積　１０５ｈａ（２１年度　１５ｈａ）

〔産業観光局 林業振興課　TEL 222-3346〕

### ◇太陽光発電普及促進事業　＜充実＞　16,000

環境モデル都市として，太陽光発電機器設置に係る本市の助成額を充実するとともに，風致地区等の景観規制を受ける地区内で，景観と調和した太陽光発電システムを設置した場合については，さらに上乗せ助成を行うことにより，民生・家庭部門等におけるエネルギー源の転換を図り，温室効果ガスの排出量削減を推進する。

基本助成額　４５千円→５０千円／ｋＷ
景観規制に対応した上乗せ助成額　３０千円／ｋＷ
（基本助成額との合計額　８０千円／ｋＷ）
全体事業費　５７百万円
（局配分枠４１百万円，未来まちづくり推進枠１６百万円）

〔総合企画局 地球温暖化対策室　TEL 211-9281〕

### ◇地球温暖化対策条例の見直し及び新計画の策定　＜新規＞　3,500

地球温暖化対策については，１７年４月に施行した「京都市地球温暖化対策条例」に基づき，その行動計画である「京都市地球温暖化対策計画」を策定し，市民及び事業者等の協力の下，様々な取組を進めてきた。

条例施行から３年が経過したことを受け，２２年度の条例改正に向け，２１年度から条例の見直しに着手する。また，計画についても，「京都市役所ＣＯ２削減アクションプラン」を併合し，２２年度の策定，２３年度の運用に向け，新計画策定に着手する。

〔総合企画局 地球温暖化対策室　TEL 211-9281〕

〔単位：千円〕

### ◇農とふれあう総合体験型市民農園整備事業　＜充実＞　168,500

農家開設型市民農園の整備支援や運営指導を行う拠点として，市民農園の経営モデルとなる総合的な体験型市民農園を３箇所程度整備することにより，すべての市民が参加できる環境にやさしい都市型農業の振興を地域（農家）主導で行う仕組みを構築する。

２１年度は，２３年度の開設に向け，市保有農地の売却益を原資として，市民農園用地を購入し，造成工事を行う。

〔産業観光局 農業振興整備課　TEL 222-3352〕

## 公共交通優先の「歩いて楽しいまち」の実現

### ◇京都歩こう会（仮称）　＜新規＞　3,000

緑豊かな自然，伝統ある文化と歴史，温かい人情に触れながら，京都の良さをゆっくりと堪能し，心と体の健康づくりを図ることができるような「市民ウォーカー」の祭典を，市内で設定する１０ｋｍ，２０ｋｍのコースを舞台にして，市民との共汗により２日間にわたり開催する。

〔文化市民局 スポーツ振興課　TEL 222-4088〕

### ◇「歩くまち・京都」の推進　53,000

◆「歩いて楽しいまちなか戦略」の推進　＜充実＞　33,000

京都の活力と魅力が凝縮した歴史的都心地区（四条通，河原町通，御池通，烏丸通に囲まれた地区）において，公共交通優先の「歩いて楽しいまち」の実現に向け，「歩いて楽しいまちなか戦略」を推進している。

平成２１年度については，四条通の歩道拡幅に向けた詳細設計を行う。また，細街路において，通過交通のための道路ではない，「人が主役のまちなか道路」を実現するため，モデル地区を選定し，ワークショップでの議論を重ねながら，自動車速度を低減させるための道路改良や自動車流入抑制のルール化等,具体的な方策を検討していく。

◆「歩いて楽しい東大路」歩行空間創出事業　＜新規＞　20,000

四季を通じて多くの観光客が訪れる東山地区を南北に縦貫する道路として，また，東山区民の生活道路として，多くの人や車が行きかう東大路通において，無電柱化やバリアフリー化と併せて道路空間の再構成を行うことにより，安心・安全で快適な歩行空間を創出し，観光客も含めた「人」が主役の「歩いて楽しい」東大路通の実現を目指す。

〔単位：千円〕

平成２１年度については，車線構成の見直しによる周辺道路への影響を検証するとともに，整備基本計画を策定する。

〔都市計画局 歩くまち京都推進室　TEL 222-3483〕

### ◇撮っておき上京！～私の選んだベストプレイス～　＜新規＞　1,100

上京区内の隠れスポットや自分の好きな場所の写真を区内外から募集し，応募作品を地下鉄駅構内に展示するとともに，作品を基に上京散策マップを作成し，「歩いて楽しいまち上京」をＰＲする。

〔上京区役所 総務課　TEL 441-5029〕

### ◇下京区内全域スタンプラリー　＜新規＞　2,500

下京区１３０周年記念事業として，各学区から地域の名所ポイントを選出してもらうことにより，区民の地域への関心，愛着を高めると共に，新たな観光ルートを発掘し，区内全域を歩いて楽しんでもらえるスタンプラリーを実施する。

〔下京区役所 総務課　TEL 371-7164〕

### ◇右京から考える　エコ交通～クルマとバス・地下鉄のかしこい使い方～　＜新規＞　1,000

過度にクルマに頼る交通行動を考え直す「クルマとバス・地下鉄のかしこい使い方」の取組を更に進めるため，ワークショップ・フォーラムの開催，パネル展の開催，おでかけマップ等の冊子の配布を行う。

〔右京区役所 総務課　TEL 861-1784〕

## 「世界で最も美しい都市・京都」の推進

### ◇歴史的町並み再生事業　＜新規＞　11,500

歴史都市・京都の美しい町並み景観の保全・再生をより一層推進するため，新たに制定された「歴史まちづくり法」に基づいて，京町家等を歴史的風致形成建造物に指定し，国の補助制度（歴史的環境形成総合支援事業）を活用して，修理・修景に対する助成を行う。

助　成　率　修理・修景に要する費用の２分の１

助成限度額　３００万円／件

〔都市計画局 景観政策課　TEL 222-3397〕

〔単位：千円〕

**◇無電柱化事業**　＜充実＞　406,100

豊かな自然と優れた文化遺産，伝統的な町並みなどの歴史的風土を保全し，市街地景観の向上を図るため，無電柱化を面的・集中的に実施する。

２１年度は，仁和寺周辺地区，清水寺周辺地区，嵯峨・嵐山地区及び祇園新橋伝統的建造物群保存地区において，無電柱化を推進する。

全体事業費　９２１百万円
（局配分枠５１５百万円，未来まちづくり推進枠４０６百万円）

〔建設局 道路環境整備課　TEL 222-3570〕

**◇間伐材を活用した道路附属物の整備**　＜新規＞　7,000

横断防止柵などの道路附属物について，都市景観の向上と低炭素社会に寄与することを目的として，世界文化遺産周辺地域等において，間伐材を使用する。

２１年度は，二条城周辺において，間伐材を活用した横断防止柵を設置する。

〔建設局 調整管理課　TEL 222-3568〕

**◇大岩街道周辺地域の良好な環境づくりの推進**　＜充実＞　7,000

２０年度に策定する「まちづくりの方針」に基づき，地区計画制度の活用に向けたまちづくり組織の立ち上げを目標とした取組を進める。

また，大岩山を美しい里山に再生する取組（ワークショップ，不法投棄物の回収など）に参加した住民，ボランティア等を中心としたネットワークを形成し，大岩街道周辺地域の不法投棄根絶活動と自然環境の再生に向けた取組を住民主体で実施する。

〔伏見区役所深草支所 まちづくり推進課　TEL 642-3203〕
〔伏見区役所深草支所 大岩街道周辺地域環境整備課　TEL 642-3175〕

**◇都市緑化事業（街路樹整備）**　＜新規＞　9,500

街路樹に被われた「道路の森づくり」を目指し，堀川通において，低木の植栽のみの中央分離帯に，新たに高木を植栽することにより，都市緑化の推進を図る。

〔建設局 緑地管理課　TEL 222-3586〕

〔単位：千円〕

**◇御池シンボルロード再整備　21,700**

◆路上自転車駐車場の整備　＜新規＞　14,800

御池通の歩道において，舗装整備等を行い，民間事業者による自転車駐車場の設置を促進することにより，都心部における放置自転車対策の推進を図る。

〔建設局 自転車政策課　TEL 222-3565〕

◆スポンサー花壇の設置（四季の花ストリート）　＜新規＞　2,200

緑の基本計画に基づき，市民及び事業者とのパートナーシップによる緑化推進を図るため，市民及び企業，団体の協力を得て，御池通の植樹帯にコンテナ花壇を設置し，維持管理を行う。

〔建設局 緑政課　TEL 222-3589〕

◆四季の花みちの整備（四季の花ストリート）　＜新規＞　4,700

御池通の歩道において，四季折々の花を楽しむことのできる魅力ある花の名所として，「四季の花みち」を整備する。

〔建設局 緑地管理課　TEL 222-3586〕

## 京都創生を推進し，都市の魅力を更に向上

**◇京都創生海外発信プロジェクト　＜充実＞　11,000**

２０年度のニューヨークにおける京町家シンポジウムに続き，２１年度はボストンにおいてシンポジウムやワークショップ，ファンドプロモーション等を行い，環境共生など「京町家」の持つ素晴らしさ及び今日的な意義を紹介するとともに，喪失の危機に直面している現状を訴え，歴史的建造物の保存・再生に取り組んでいるボストンの専門家や市民等の幅広い支援，協力を呼び掛ける。

また，ボストンとの姉妹都市交流５０周年記念事業とも連携，融合し，子供博物館にある京町家等を活用し，広く京都の魅力を発信する。

〔総合企画局 政策推進室　TEL 222-3375〕

**◇京町家に係る法規制の合理化に関する調査研究　＜新規＞　5,000**

京都の貴重な歴史的資産である京町家を保全・再生するに当たって，現行の建築基準法では，耐震性及び防火性の規定により新築・増改築が困難であることが課題となっている。このため，京町家の耐震性及び防火性並びに京町家が連担する細街路に関する規制について，建築基準法の改正へ向けて必要となる調査・研究を行う。

〔都市計画局 建築指導課　TEL 222-3620〕

〔単位：千円〕

**豊かな自然と緑を守り育てる**

### ◇三山森林景観保全・再生ガイドラインの作成　＜新規＞　15,000

「木の文化を大切にするまち・京都」を推進する取組として，変容しつつある三山の森林景観を保全・再生するため，在るべき森林景観を示し，森林の整備基準となるガイドラインを作成する。２２年度の作成を目指し，２１年度は植生や土壌，文化的・歴史的側面等の調査を実施する。

〔都市計画局 風致保全課　TEL 222-3475〕

### ◇京都会館再整備基本構想策定及び耐震調査　＜新規＞　38,000

京都会館は京都府内唯一の大規模ホールとして，２２年度には開設５０周年を迎え，２３年度には第２６回国民文化祭の主要会場となるが，老朽化や耐震性に加え，舞台の狭隘化，ユニバーサルデザインの不十分さなどの課題を抱えている。

将来にわたって市民に愛される施設とするため，改修内容の検討，耐震構造の確認や補強方法の検討を行い再整備基本構想として取りまとめるとともに，その内容を踏まえて最適手法調査やネーミングライツ導入等の検討を行う。市民意見を十分に取り入れながら，京都会館の整備方針を固めていく。

〔文化市民局 文化芸術企画課　TEL 222-4105〕

### ◇新「京都市動物園構想」の策定・推進　＜新規＞　18,000

「動物園大好き市民会議（仮称）」等での検討を踏まえ，２１年１０月に，新「京都市動物園構想」を策定する。

また，新「京都市動物園構想」に基づいた再整備を進めるに当たり，２１年度は，新「おとぎの国」整備のための基本設計等に着手する。

整備期間　２１～２７年度
総事業費　約３，０００百万円（再整備事業費総額）

〔文化市民局 動物園総務課　TEL 771-0210〕

### ◇梅小路公園ステージ整備　＜新規＞　35,000

梅小路公園の活性化及び市民の文化芸術活動の振興を図るため，公園内に屋根付きの野外常設ステージを整備する。

〔建設局 緑政課　TEL 222-3589〕